91

古賀印刷 株式会社

証明書などの改ざんを防止する印刷用紙を製品化

改ざん防止機能を持たせた用紙

印刷データから刷版を製作

大型印刷機が並ぶ工場

事業内容

地域密着で、幅広い顧客に対応

名刺、伝票などの事務印刷、チラシやパンフレット、看板、大判ポスターなどの広告全般を手がける。地元である大阪府柏原市をはじめ近隣自治体や大学、金融機関などとの取引実績があり、個人顧客の年賀状から自治体の広報誌まで、地域の幅広いニーズにきめ細かく応えている。

企画打ち合わせからデザイン、印刷、製本・加工まで、“社内一貫体制”を整えることで、短納期や急な仕様変更にもスムーズに対応。約20年前から社内でデザインを行い、ビジュアル面からも顧客にさまざまな提案活動を展開している。

外部への情報発信に注力

似顔絵入りの名刺や、販促ツールとして多くの機能を盛り込んだ特製卓上カレンダーなど、特色ある印刷物で顧客の営業や販売活動をサポート。自社で情報誌「ツナガリ」を毎月発行したり展示会に積極的に出展したりするなど、外部への情報発信にも力を入れる。

補助事業

改ざん防止用紙を開発

インク量の調整や色版の重ね合わせなど、印刷工程には機械で対応できない作業も多い。熟練した社員が厳しく目を配ることで、高い印刷品質を維持してきた。こういった技術力をベースに、改ざん防止機能が付いた用紙の開発に取り組んできた。

サーマルプレートレコーダーなど導入

今回の補助事業では、サーマルプレートレコーダー、水なし印刷機の2つの設備のほか、偽造防止のためのデザインを設計するパソコン用ソフトなどを導入した。

オフセット印刷では、水と親油性インキが反発する性質を利用して絵柄を紙に転写する手法が普及しているが、最近は廃液を出さず、環境にやさしい“水なし印刷”が注目を集める。版面に塗布されたシリコン層にインキを付着させるため、水のインキへの影響がない。それゆえにインキのにじみが抑制でき、かつ文字を鮮明に印刷できるという特徴がある。

具体的成果

超微細デザインで再現不可能に

社内のデザイナーが作成したデザインに、偽造防止のデザインソフトで設計した機能を掛け合わせ、さらに線の種類や文字の大きさ、濃さ、色などを何種類も試して、セキュリティ保護に最適な用紙を作り出した。改ざん防止用紙は特殊なインクを使ったり、再現できないような超微細なデザインを施したりすることで偽造や複製などの不正を防止する。開発した用紙は、水なし印刷の特性を生かして0.7ポイント（0.25㎜）以下の極端に小さな文字を模様のように配列。コピーすると微細な文字がつぶれ、真っ黒な点のようになるため真贋（しんがん）をすぐに判別できる。

全社的に品質レベルが向上

サーマルプレートレコーダーは、パソコン上で作成した印刷物のデータを、印刷用の版に直接焼き付ける装置。この設備の導入により刷版製作時間が短縮され、作業効率も大きく改善した。1時間当たりの刷版製作可能枚数は、従来の8枚から21枚に増えた。

また、水なし印刷機は改ざん防止用紙だけではなく、ほかの印刷物の製作にも活用しており、「全社的な品質向上につながっている」と古賀博社長は話す。

今後の戦略

企業のブランドや信頼を守る

近年、個人情報保護の意識の高まりから、自治体での改ざん防止用紙の採用が増えている。今後は自治体の各種証明書のほか、製品保証書やクーポン券などへの採用を目指し、広く企業や店舗に対しても営業活動を展開する。古賀社長は「特に海外に向けて製品を販売している国内企業のブランドや信頼を守るお手伝いをしたい」と強調する。

超微細文字の印刷に成功

現在、紙幣や商品券などの改ざん防止技術として、広く使用されている微細文字の大きさは0.7ポイント（0.25㎜）。今回、0.7ポイントを下回るサイズの文字の印刷にも成功した。古賀社長は「これを独自技術としてアピールすることで、潜在的なニーズを掘り起こしたり、新たな用途を顧客と一緒に開発したりしたい」と話す。

また、コピー機による複製ができない用紙や、デジタルカメラで撮影すると真っ白になってしまうような技術を盛り込んだ用紙の開発に取り組みたいと、大学の研究者などへの働きかけを始めている。改ざん防止の仕組みやノウハウを幅広く取りそろえ、特徴ある印刷サービスが提供できる会社を目指す。

古賀印刷 株式会社

代表取締役　古賀 博

〒582-0009　大阪府柏原市大正2-10-36

TEL. 072-972-0361　FAX. 072-973-1165

資本金／10,000千円　従業員／16名

主な取引先／機械メーカー、日用品メーカー、化粧品メーカー、飲食店、金融機関、病院、ゴルフ場、ホテル、官公庁など

主な保有設備／サーマルプレートレコーダー、オフセット印刷機、活版印刷機、裁断機、紙折機など

主力製品／カタログ、パッケージ、書籍、ラベル、折り込みチラシ、パンフレット、事務印刷、販促グッズ、看板など

短納期　企画力　小ロットOK　オンリーワン技術　量産OK　試作OK　連携力

「感動のものづくり」を追求

代表取締役 **古賀 博**

経営理念に「感動のものづくりを通じて、社会に貢献できる会社を目指す」と掲げています。美しく印刷物を仕上げるだけではなく、顧客の要望や期待を上回る仕事をしたいと常に意識しています。

http://kogaprinting.co.jp/

取材を終えて

ルーツの印章作りから続く取り組み

古賀社長の祖父が始めた印章業が会社のスタート。古賀社長の父・省三氏（取締役会長）は、親しい顧客の求めに応じて、今も手彫りの印章製作を続ける。手彫りの印章は、デザインの複雑さゆえに偽造されにくいという特徴を持つ。改ざん防止用紙の役割は、印章と本質的には同じだと感じた。「現代版の技術で、はんこの機能を再現しようしている」と語る古賀社長。3代目社長の挑戦は今後も続く。